



文化庁と全国の日本遺産協議会から組織される「日本遺産連盟」は、日本遺産の理解と関心を高めることを目的として、毎年2月13日を「2（にほん）13（いさん）」の語呂合わせで「日本遺産の日」としています。

大田市日本遺産推進協議会

事務局：観光振興課（☎0854 - 83 - 8192）

大田市日本遺産推進協議会では、令和2年6月に日本遺産に認定された「石見の火山が伝える悠久の歴史 - “縄文の森” “銀の山” と出逢える旅へ -」を活用して、地域活性化を推進しています。認定から5年目を迎え、日本遺産を活用した取り組みも広がってきており、今後も更なる日本遺産の普及と地域活性化に向けて、皆さんと一緒に取り組んでいきます。

主な取り組み

【普及啓発】

《石見の火山活用事業補助金》



日本遺産を活用した取り組みについて、上限10万円の範囲内で支援しています。

※ R6年度の募集は終了しました。

【R5年度採択事業】石見の歴史遺産で眠る熟成シュトレンお迎えツアーほか9件

《日本遺産講座》



三瓶や大森、琴ヶ浜などの地域の伝統文化や暮らしについてガイドによる解説を実施しています。（年3回程度）

※ ガイド随時募集中！興味がある方は事務局までご連絡ください！



石見の火山が伝える悠久の歴史

— “縄文の森” “銀の山” と出逢える旅へ —

【商品造成】

《商品化のためのワークショップ》



日本遺産の構成文化財を組み合わせたツアー造成や体験プログラム、関連地域での食・土産・宿泊などの要素を絡めた商品化のためのワークショップを開催しています。



《大田市日本遺産公式サイト》

【人材育成】

《日本遺産のガイド養成》

ガイド養成講座を実施し、日本遺産の魅力を伝えるガイドを養成しています。ガイドは日本遺産講座や日本遺産に関するイベントに参加し、魅力発信に取り組んでいます。

【情報発信】

日本遺産に関連したイベント情報などを発信しています。

ウェブサイト



Facebook



Instagram

